

令和3年度第4回三鷹市国民健康保険運営協議会会議録要旨

- 開催日 令和4年1月13日（木）
- 出席委員 浅見委員、佐藤委員、森屋委員、田中委員、内原委員、倉本委員、
光安委員、長田委員、星野委員、金子委員、伊東委員、栗原委員、
瀧下委員、山本委員
（14名 名簿順）
- 市側 河村市長、馬男木副市長、一條市民部長、室谷市民部調整担当部長・
納税課長、桑名保険課長、河地国保加入担当課長、中嶋国保給付係長
- 傍聴者 なし

1 開 会

2 議 事

答申「三鷹市国民健康保険税の改定について」

<質疑応答>

会 長：市長から諮問を受けた国民健康保険税の改定について、これまで審議の中で様々なご意見やご質問等を頂戴した。前回の会議において、本協議会の結論としては、諮問を受けた事項について、「子育て世帯の負担軽減を図ること、子どもに係る均等割保険税軽減制度の対象範囲の拡大について、引き続き全国市長会等を通じて国に働きかける」という文言を付した上で、答申書文案は私に一任となっていた。これを受けて私が諮問事項について、「原案どおり承認する」という答申書（案）を作成した。内容をご確認いただきたい。

（答申書（案）を配付）

会 長：答申書はこの案のとおりでよろしいか。

委 員：答申案は、国民健康保険税値上げの諮問に基づくものである。コロナ禍で市民生活は大変厳しい現状にあり、被保険者の負担増となる答申は、市民生活を守る立場から同意できない。答申に当たり、2回にわたり審議してきたが、被保険者に大きな影響を与える内容にもかかわらず、被保険者代表の委員2人が欠員のまま審議された。被保険者の意見が十分に審議に反映できなかったことは問題である。国民健康保険税は、改定のたびに値上げが重ねられてきた。現行でも負担は重く、市の試算でも、給与収入約276万円、夫婦と子ども2人の4人世帯で、協会けんぽ東京支部と比較して、現行1.76倍が1.83倍に、給与収入約678万円の同世帯で、現行1.44倍が1.52倍に拡大する。加入している健保の違いで大きな格差は問題であり、是正が求められる。国保以外の健保組合の被保険者の負担も重く、単身世帯では国保より負担が重い場合もあり、この負担軽減も国の助成拡充など、保険税の負担軽減と合わせて是正する必要がある。国保被保険者の世帯別所得は100万円以下51.9%、300万円以下32.9%、500万円以下8.6%で、300

万円以下は全体の 84.8%を占める。課税額が低い層、軽減に該当しない世帯の未納が多いとの分析からも負担が重く、納税が困難になっている。コロナ禍を考慮し、保険税の負担増は見送り、引下げ、せめて据置きを答申し、市民生活を守る立場の社会保障制度として、国保運営をすべきと考える。一般会計からの法定外繰入れを行い、保険税引上げ額抑制の努力は認めるが、被保険者の生活に影響を与えない負担額へ、法定外繰入れの増額を行い、値上げは中止すべきである。また、国及び都に対し、制度の改善とさらなる助成の拡充を保険者として今まで以上に求める必要がある。4月から所得要件を設けず、未就学児の均等割額2分の1軽減の実施は評価する。年齢要件の引上げなどの独自の軽減策の検討、実施を求める。また、コロナ禍の中、自営業者やフリーランスへの傷病手当金の支給の検討、実施を求める。社会保障制度の根幹をなす国保制度は国民皆保険の基礎である。保険税の負担で生活が成り立たなくなることがあってはならない。軽減措置が該当しない世帯人数の多い世帯の保険税の負担感は大変大きい。この層の負担の格差を是正することが、より市民に寄り添った、優しい国保運営になる。被保険者の負担増となる本答申に、私は賛同できない。

会 長：今、反対意見が出されたが、本協議会においては、前回の会議において、原案を承認することを確認している。ただいまの意見については議事録に記載することとし、答申は原案のとおりでいきたいが、いかがか。

(「異議なし」の声あり)

会 長：それでは、(案)を外した答申書を会長において朗読し、市長にお渡しする。

3 三国運第4号

令和4年1月13日

三鷹市長 河村孝様

三鷹市国民健康保険運営協議会

会長 金子和夫

答申書

令和3年11月18日付け3三市保第540号をもって諮問のありました国民健康保険税の改定について、当協議会は、慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、市長におかれましては、新型コロナウイルス感染症が市民生活に与えている影響を踏まえて、子育て世帯の負担軽減を図ること。また、子どもに係る均等割保険税軽減措置の対象範囲の拡大については、引き続き全国市長会等を通じて国に働きかけるよう申し添えます。

記

諮問事項について、原案どおり承認します。

(会長より、読み上げた答申書を河村市長へ手渡す)

3 市長あいさつ

4 閉 会